



下東条小学校

学校だより 2月号



令和5年2月1日

【今年度の学校重点目標】

「笑顔と規律」「学びを楽しむ活力ある児童の育成」

—学ぶ楽しさにあふれ、夢や希望を持って共に伸びる集団づくり—



凜と張りつめた寒さの中にも、木々の芽吹きに春を感じる 2月

冬休みから1月にかけて、大きな事故や病気もなく2023年の3学期、大変良いスタートが切れています。ただ皆さんの周りでは、1月初旬、新型コロナウイルス感染者が兵庫県内で1万人を超え、死者数は過去最多という、大変危惧される状況が続いていたので、皆さんの健康状態を心配していました。幸い、本校では、感染が大きく広がったりインフルエンザの流行もなく、年始め1月にみんなで良いスタートダッシュができ、充実した学校生活が送られていました。

今年度も残すところ、あと2カ月。特に2月は、1年間でもっとも短い月で、「逃げる」と言われています。今年の新たな自己目標や学級目標の実現に向け、大変素晴らしいスタートが切れた皆さんですから、この短い2月も、1日1日を大切に、落ち着き集中した学校生活を送って下さい。また、家でも、冬休み中に頑張る『スマホ星人』を退治したように、ゲーム・スマホの誘惑に負けず、家庭学習・自主学習に励み、1年間の学習のまとめと定着に取り組んで下さい。



2月3日には、来年度の児童会役員選挙があり、11名の5年生が次年度の下東条小学校のためにがんばろうと立候補してくれています。今年の5年生は、3年ぶりに完全実施できた自然学校期間中に大きく成長した学年ですから、現6年生の姿を『良き伝統』として受け継ぎ、さらに発展させてくれることを大変楽しみにしています。

また、5年生だけではなく、全学年のみんなが、「4月からは1つ学年が上がる。」「中学校へ進学する。」という自覚を持ち、お兄さんやお姉さん・先輩と呼ばれる立場を意識した学校生活を送って下さい。



(低学年の人は、お家の人に読んでもらって下さい。) 学校長

保護者の皆様へ

2月に入り、暦の上(2/4立春)ではもう春ですが、寒さが一段と厳しい日々が続いています。ここ数年、この時期に感染拡大傾向が見受けられていました。今年は、それに輪をかけてインフルエンザでの学級閉鎖等が近隣市町で散見されてきています。現在、新型コロナウイルスの「5類移行」や「マスク着用個人判断」等が検討され、徐々に以前の生活に戻りつつありますが、体調を崩す児童が増える2月ですから、学校では、手洗い・うがい・消毒の呼びかけや換気を行うなどの対策を再度徹底しています。ご家庭でも、長きに渡り大変ですが、検温・健康観察等のご協力を引き続きよろしくお願い致します。

1月21日のPTAリサイクルデーでは、小雪ちらつく大変寒い中でしたが、ご協力ありがとうございました。今年度はリサイクル活動を2回実施でき、その収益金の一部を6年生から学校への卒業記念品代に活用させていただく予定です。ありがとうございます。

また、同日午後、11月末より1ヶ月半に渡り高学年児童を中心に自主的に練習に取り組んできた陸上長距離練習の集大成として『北播駅伝大会』が開催されました。休業中の練習や試走・大会への送迎及び応援等、ご理解ご協力いただきありがとうございました。おかげで、当日、発熱や自宅待機等で急遽エントリー変更等がありましたが、出場全種目とも子ども達みんなで力を合わせ、たすきをゴールまで繋げることが出来ました。



感染防止対策、陸上練習、家庭でのルールを守った過ごし方等、子ども達は、冬休みから1月にかけて良いスタートが切られています。令和4年度も残すところあと2ヶ月。今年度の学年のまとめとして、家庭学習や自主学習で確実な復習を積み重ね、次年度に向けての準備ができるよう声かけをお願いします。

1月の学校の様子について…          

震災学習・避難訓練・おの防災リーダーの会のお話



4年県庁見学



3年珠算大会



PTAリサイクルデー



1月の図書室掲示 & 昇降口掲示



←図書ボランティアの方々にお世話になっています



児童会→

掲示委員会の児童による昇降口奥の掲示

令和5年2月の行事予定

1	水		16	木	
2	木	6年生旭丘中学校入学説明会	17	金	オープンスクール(授業参観・学級懇談)
3	金	児童集会(節分)スマイル 児童会役員選挙	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	ハートフル弁当
6	月	児童朝会 クラブ活動(3年見学)	21	火	
7	火	ピッピさん読み聞かせ会	22	水	おの検定
8	水	なかよし読書&学習	23	木	天皇誕生日
9	木	2年生モンゴル国際交流体験	24	金	県立考古博物館地域出土品展示～3/27 スマイル
10	金	スマイルチャレンジ	25	土	
11	土	建国記念の日	26	日	
12	日		27	月	
13	月	全校朝会 児童会各委員会委員長選挙	28	火	
14	火		※現時点での予定です。感染防止対応等で変更になるかもしれません。		
15	水	委員会活動			

～阪神淡路大震災に思う～

1995年1月17日午前5時46分、最大震度7(M7.3)の大地震が発生し、6,434名の尊い命が一瞬にして奪われました。当時県外にいた私は、流れてくるニュース映像が自分の知っている神戸の景色とはまるで違い、変わり果ててしまっていることにただ呆然とするばかりでした。それから数年後、教師として震災被害の大きかった芦屋市に赴任することになりました。赴任先の中学校では6名の生徒が命を落とし、当時の在校生の中には親や兄弟、親戚を亡くした生徒もいました。そんな環境の中では震災と向き合う機会も多く、私自身も命の尊さを再確認するとともに、たくさんのことを学びました。

そして今年の1月17日、4年生に震災の授業をする機会を頂きました。兵庫県に住んでいる者として、この震災を次世代に語り継ぎ、教訓を生かすことが何より大切であると感じています。また今後30年以内に「南海トラフ大地震」が約80%の確率で起こると言われています。「自助・共助・公助」の連携の輪を広げ、この1月17日が自分や大切な人の命を守るための備えや、地域とのつながり確かめる1日となれば幸いに思います。(教頭)



(カラー版は、本校HPをご覧ください。)